

# くよみ通信

No. 02 2019/01/01

賀正

明けましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願いいたします。

平町の方に少し坂を下った信号付近だと推測しました。「瘡瘡神」の小さな石碑が立っています。村の境界に建てるものだからです。

「一ノ坂」の説明板もあります。

バス道路からそれて、踏切を越えます。今でも「芋沢街道踏切」という名前が残っていました。

この先が「二ノ坂」と呼ばれた急坂。やがて道は再びバス道路と合流します。

弁天堂近くの信号は直進します。相当地に急な坂道だったので、今は階段になっています。右にう回路ができています。

登り切ったところが、ほぼ峠で、ここから下りになり、右に巨大な通信設備を見ながら、南吉成団地の横を通り、ケーブデンキのところに出て、今回の目的地に到着です。

この辺りは、「大石ヶ原」と呼ばれていたところで、公園にその名が残っています。

「権現森温泉」に足を延ばしました。かつては、アトピーに効くというので、地域の人が湯治に訪れたそうです。

冷泉ですが茶色い鉄泉の温泉宿です。今は、営業していませんが、湯神のお堂もありました。

## 「芋沢街道」を歩きました

12月20日、貝ヶ森市民センターを出発し、芋沢街道を歩きました。

明治38年の地図に現在の道路を重ねて見ると、上のように、ほぼ昔の道路がそのまま残っています。

最初に訪れたのは、ついでというところで「仙台藩火薬製造之地」という石碑の建つ跡地。

芋沢街道の出発点は、JR仙山線の東北福祉大駅から子



明治38年の地図に、現在の道路と主な建物を重ねた



↑・上が「瘡瘡神」寛政四年という銘が彫られている  
下は「芋沢街道踏切」の看板

←・上が仏舎利塔に続く階段。下は権現森温泉の湯神のお堂



## 今後の活動予定

1/17(木)

「青陵の森のカタクリの花畑の整備」

- 集合 10:00 仙台青陵中等教育学校
- 会員のみ参加可能
- カマ、軍手、ノコギリなど道具類

2/21(木)

「青陵の森のカタクリの花畑の整備」

- 集合 10:00 仙台青陵中等教育学校
- 会員のみ参加可能
- カマ、軍手、ノコギリなど道具類

ネットでも「くよみ通信」が見られます  
<http://www.sendai-shimincenter.jp/aoba/yoshinari/>